

# Straight to the Salon! サロンでスーパーストレート。

やっぱり最強手段はコレ。ストレートパーマ&縮毛矯正。

一分の隙もないスーパーストレートを狙うなら、まず頼るべきはヘアサロンだ。クセ毛大国ニッポンを担う救世主的手法、“ストレートパーマ&縮毛矯正”が待ち受けている。毛先までまっすぐの理想的なスーパーストレートを叶える2大テクは、日本人の大きな味方だ。

と、ここでひとつ疑問が。「自分の髪にはどちらの方法が合っているのか?」。簡単に言ってしまうと、“ゆるクセ毛”にはストレートパーマ、ガンコなクセ毛には縮毛矯正、となるだろう。たとえば、毛先部分がうねりやすい、生え際にボリュームが出る、といった部分的なクセ毛の場合は、前者で十分対応可能。一方、髪全体が広がりがりやすい、うねりが不均一で強く、どうやってもまとまらない、というなら後者を選ぶべき。ただし、気にか

けておきたいのが、今後のヘアスタイルの方向性だ。縮毛矯正の場合、かけた部分は半永久的にストレートになるため、仮にウェーブパーマをかけたくなくても、かかりにくくなる場合もある。今シーズンのみと割り切るなら、ストレートパーマにしておいたほうが無難だろう。

そして、サロン選びも重要なポイントとなってくる。正直なところ“上手い、下手”があるのは事実。ストレートパーマ、縮毛矯正ともにアイロンで髪を伸ばすのが主流だが、その際の温度調節にも力量の差が出るし、使う薬剤によっても、仕上がりに歴然と差が出てくるといえる。技術レベルはもちろんのこと、個々人の髪のダメージ具合や毛質を見極めて、ヘアと真摯に向き合ってくれて、キメ細やかなサロンを選びたいところだ。



Chanel

目指せ、傷まずスーパーストレート。おすすめヘアサロン



## クレアトウール・ウチノ

B15

独自に開発したストレート剤にヘアエステ剤をプラスしていくというストレートパーマで、毛髪へのダメージが少ない。クセをきちんととりながらも、針金のような硬いストレートにはならないので、カラーなどの巻き髪アレンジも可能だ。また、傷んでいる部分を補修しながら施術するので、同時にカラーをすることもできるほか、定期的なストレートパーマをかけても大丈夫なのだ。“ストレートのもちがとにかくい”と評判のサロンで、通常は半年に1回のペースで十分だそう。

渋谷区神宮前5-7-5 ルイ・ヴィトン表参道ビルB1 ☎0120-31-3181 ☎11:00~20:00  
不定休 ドクターズ ストレート・リブレ  
¥25,200~31,500 (カット、ブロー込み)

11月  
November  
28  
.75  
80  
ニッポン

艶のある黒の、極上着ごなし術。デザイナーたちも絶賛新Blackミューズ誕生。ロマンティックの最新! 新生ジパング独占! 今、買うべきは、ずばり、ムートン。ゴージャスは、アクセサリーで作ります!

ogue Angels  
一斗な子どもはいやが?

Sweet Black  
は黒で華になる!?

デザイナー&クリエイターによる私の好きなパリ”厳選リスト公開!  
Paris Best 100

特別付録  
ベスト・シネマのセレブたちのロハス生活  
LOHAS